

**令和4年度第2次補正予算
中小企業イノベーション創出推進（SBIRフェーズ3基金）事業
プロジェクト成果の社会実装に向けたロードマップ**

2026年3月 医政局研究開発政策課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

AIホスピタル分野



社会実装ロードマップ(全体像) [AIホスピタル分野]

プロジェクト名: AI(人工知能)ホスピタル実装化のための医療現場のニーズに即した医療AI技術の開発・実証

■ 診断・診療支援AIシステム市場規模予測(2028年度264億円*)を超えることに貢献。

*株式会社矢野経済研究所「診断・診療支援AIシステム市場に関する調査(2024年)」(2024年5月16日発表)

ロードマップ項目	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年
A: 事業実施体制・サプライチェーンの構築	①【スタートアップ】提供実施体制の構築				
	②【政府(原課)】社会実装の加速化に必要な支援の実施・導入普及策の検討				
B: 初期市場の創造	③【政府】政府による導入推進				
	④【医療機関】医療機関での導入と開発要望				
C: 業界ルールの確立・社会受容性の向上	⑤【業界団体等】導入普及活動				
	⑥【政府】導入普及活動・成果の社会周知				
D: 市場環境の整備	⑦【政府】政策的な位置づけの周知				
				⑧【政府】国際展開等市場拡大の支援	

社会実装ロードマップ(詳細) [AIホスピタル分野]

プロジェクト名: AI(人工知能)ホスピタル実装化のための医療現場のニーズに即した医療AI技術の開発・実証

ロードマップ項目	アウトカム実現に向けた取組	実施主体	実施主体名 (対外公表時には削除)	取組の詳細	スケジュール				
					2027年	+1年	+2年	+3年	+4年
A: 事業実施体制・サプライチェーンの構築	① 提供実施体制の構築	スタートアップ 他	HAIP・AIHOBS	医療AI提供のための医療AIプラットフォームの体制整備、運営を行う	→	→	→		
	② 社会実装の加速化に必要な支援の実施・導入普及策の検討	政府(原課)	研究開発政策課	医療AI関連ツール、SaMDの実証支援、マッチングイベント等の場の提供を行う	→	→	→	→	→
B: 初期市場の創造	③ 政府による導入推進	政府	研究開発政策課 他	成果報告会等による製品(取組)紹介の場の提供、補助金等による導入支援(医療分野における省力化投資)	→	→	→	→	→
	④ 医療機関での導入と開発要望	医療機関		共同研究の実施、研究成果の学会等での報告	→	→			
C: 業界ルールの確立・社会受容性の向上	⑤ 導入普及活動	業界団体等	医師会、看護協会、HAIP等	長時間労働是正、生産性向上を目指した取組の普及・啓発。医療AIプラットフォームの整備、運営。	→	→	→	→	→
	⑥ 導入普及活動・成果の社会周知	政府	研究開発政策課 他	医療機関への働きかけ、通知等による成果の周知、優良事例横展開のための支援、保険戦略の支援		→	→	→	→
D: 市場環境の整備	⑦ 政策的な位置づけの周知	政府	関係課	「省力化投資促進プラン」のフォローアップ等。	→	→	→	→	→
	⑧ 国際展開等市場拡大の支援	政府	研究開発政策課 他	国際展開等の相談支援			→	→	→

新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2025年改訂版 <[省力化投資促進プラン](#)> 医療

健康長寿社会分野

ひと、暮らし、みらいのために



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

社会実装ロードマップ(全体像) [健康長寿社会分野]

プロジェクト名:リアルワールドデータを活用した疾患ハイリスク者の早期発見AIシステム開発と予防介入の社会実装検証

- 健康寿命延伸プランにおける2040年の具体的な目標(2016年比男性:75.14年以上 女性:77.79年以上)の実現に貢献。

ロードマップ項目	2028年	2029年	2030年	2031年
A:事業実施体制・サプライチェーンの構築	①【スタートアップ】ビジネスパートナーの探索・アライアンス締結			
	②【政府(原課)】社会実装の加速化に必要な支援の実施・導入普及策の検討			
B:初期市場の創造	③【政府】政府による導入推進			
	④【地方自治体、保険者等】ユーザーによる導入と開発要望			
C:業界ルールの確立・社会受容性の向上	⑤【地方自治体、保険者等】導入普及活動			
	⑥【政府】成果の社会周知			
D:市場環境の整備	⑦【政府】国際展開等の検討、支援			
	⑧【政府】認知症・介護予防市場環境の整備			

社会実装ロードマップ(詳細) [健康長寿社会分野]

プロジェクト名:リアルワールドデータを活用した疾患ハイリスク者の早期発見AIシステム開発と予防介入の社会実装検証

ロードマップ 項目	アウトカム実現に向けた 取組	実施主体	実施主体名 (対外公表時 には削除)	取組の詳細	スケジュール			
					20 28 年	+1 年	+2 年	+3 年
A:事業実施体制・ サプライチェーンの 構築	① ビジネスパートナーの探索・ アライアンス締結	スタートアップ	各社	量産品の製造のための生産委託や、販売委託といった社会実装に向けて体制の構築を行う	→	→		
	② 社会実装の加速化に必要な支援 の実施・導入普及策の検討	政府(原課)	研究開発政策 課	非SaMDの実証支援後のフォロー、マッチングイベント等の場の提供を行う	→	→	→	→
B:初期市場の創造	③ 政府による導入推進	政府	研究開発政策 課 他	成果報告会等による製品(取組)紹介の場の提供、介護予防の取組の推進(地方自治体や保険者に対して)	→	→		
	④ ユーザーによる導入と開発要望	地方自治体、 保険者等	地方自治体、 保険者等	介護予防、健康増進活動における利用と開発要望、ニーズ収集	→	→		
C:業界ルールの確立・ 社会受容性の向上	⑤ 導入普及活動	地方自治体、 保険者等	地方自治体、 保険者等	事例の共有、広報・啓発活動	→	→	→	→
	⑥ 成果の社会周知	政府	研究開発政策 課 他	通知等による成果の周知、普及啓発のための支援		→	→	→
D:市場環境の整備	⑦ 国際展開の検討、支援	政府	研究開発政策 課 他	事業拡大・国際展開等の相談支援		→	→	→
	⑧ 認知症・介護予防市場環境の整備	政府	研究開発政策 課 他	経済産業省と連携した情報提供	→	→	→	→